

職業能力評価基準(自動車製造業(「組立」職種))レベル区分の考え

【営業】

レベル	レベル区分の目安	想定される組織の大きさ (役職名の例)	
レベル 4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組立ライン全体の責任者として、生産目標の達成のための組織目標や生産計画を設定し、広範かつ統合的な判断及び意思決定を行いながら組織全体の総合力向上が実現できる能力水準。 ・ 高度なリーダーシップを発揮し、組織メンバーの計画的な人材育成ができる能力水準。 	200名から500名の組織の長 (上級製造管理マネジャー)	
レベル 3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組立ライン中小単位規模の組織の責任者として、上位の方針を踏まえて組織の管理運営を的確に行うために必要な能力水準。 	20名から100名の組織の長 (製造管理マネジャー)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ベテラン技能者として高度な熟練技能を有し、高精度な作業を正確かつ効率的に行い、またそれをメンバーに指導できる。また、複数の工程にまたがる技能をもつ能力水準。 ・ 場合によっては、自ら得意とする技能・技術分野を有し、部門をまたがるプロジェクトに参加し確実に成果を出せる能力水準。 ・ 製造過程における異常に対する的確な対応が取れるとともに再発防止や改善を立案・実現できる能力水準。 	(製造技能スペシャリスト)	
レベル 2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組立ライン最小単位職場の中心メンバーとして、工程内のほとんどの作業ができ、メンバーの作業をサポートでき、メンバーの作業遂行にあたって指導力を発揮し、工程内の改善や提案を行いながら業務を遂行するために必要な能力水準。 ・ 自らの担当領域における異常については確実に原状復帰ができる能力水準。 	数名の組織の長 (チームリーダー)	
レベル 1	L1-2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 異常の発見ができ、上司へ的確に報告でき、上位者の指示にしたがって異常対応ができるまた自らの担当工程において改善提案を行うことができる。 ・ 会社や応援者に対し、自らの担当業務の内容を説明でき、作業指導ができる。 	中堅製造技能者
	L1-1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 決められたルール、基準に基づいて業務ができ、異常や改善点を見出せる。 	一般製造技能者 (期間工、派遣等を含む)

レベル	組織イメージ	想定される役割と組織の大きさ
L 4		200名から500名の組織の長 上級製造管理マネジャー
L 3		20名から100名の組織の長 製造管理マネジャー (M) 製造技能スペシャリスト (S)
L 2		数名の組織の長 <u>チームリーダー</u>
L 1		中堅製造技能者
L 1-1		一般製造技能者

自動車製造業(「組立」職種)におけるキャリア形成の例

